

CASBEE-建築(新築)2016年版
 定総合運動場独身寮

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版
 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

スコアシート		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体	
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄					
Q 建築物の環境品質						3.7	
Q1 室内環境			0.40		-	2.9	
1	音環境	3.0	0.15	3.6	1.00	3.1	
1.1	室内騒音レベル	3.0	0.46	3.0	0.50		
1.2	遮音	3.0	0.46	4.2	0.50		
1	開口部遮音性能	3.0	1.00	5.0	0.30		
2	界壁遮音性能		-	5.0	0.30		
3	界床遮音性能(軽量衝撃源)		-	3.0	0.20		
4	界床遮音性能(重量衝撃源)		-	3.0	0.20		
1.3	吸音	3.0	0.07		-		
2	温熱環境	2.0	0.35	2.0	1.00	2.0	
2.1	室温制御	3.1	0.50	3.0	0.50		
1	室温	3.0	0.54	3.0	0.63		
2	外皮性能	3.0	0.33	3.0	0.38		
3	ゾーン別制御性	4.0	0.13		-		
2.2	湿度制御	1.0	0.20	1.0	0.20		
2.3	空調方式	1.0	0.30	1.0	0.30		
3	光・視環境	3.0	0.25	2.8	1.00	2.9	
3.1	昼光利用	-	-	3.5	0.30		
1	昼光率	-	-	4.0	0.50		
2	方位別開口		-	3.0	0.30		
3	昼光利用設備		-	3.0	0.20		
3.2	グレア対策	3.0	1.00	3.0	0.30		
1	昼光制御	3.0	1.00	3.0	1.00		
3.3	照度	-	-	1.0	0.15		
3.4	照明制御	-	-	3.0	0.25		
4	空気質環境	4.2	0.25	4.2	1.00	4.2	
4.1	発生源対策	5.0	0.56	5.0	0.63		
1	化学汚染物質	5.0	1.00	5.0	1.00		
4.2	換気	3.0	0.36	3.0	0.38		
1	換気量	3.0	0.50	3.0	0.33		
2	自然換気性能	-	-	3.0	0.33		
3	取り入れ外気への配慮	3.0	0.50	3.0	0.33		
4.3	運用管理	5.0	0.07		-		
1	CO ₂ の監視	-	-		-		
2	喫煙の制御	5.0	1.00		-		
Q2	サービス性能		0.30		-	3.9	
1	機能性	4.6	0.40	3.8	1.00	4.4	
1.1	機能性・使いやすさ	4.0	0.40	3.0	0.60		
1	広さ・収納性		-		-		
2	高度情報通信設備対応		-	3.0	1.00		
3	バリアフリー計画	4.0	1.00		-		
1.2	心理性・快適性	5.0	0.30	5.0	0.40		
1	広さ感・景観		-	5.0	0.50		
2	リフレッシュスペース		-		-		
3	内装計画	5.0	1.00	5.0	0.50		
1.3	維持管理	5.0	0.30		-		
1	維持管理に配慮した設計	5.0	0.50		-		
2	維持管理用機能の確保	5.0	0.50		-		
2	耐用性・信頼性	3.2	0.30		-	3.2	
2.1	耐震・免震・制震・制振	3.0	0.50		-		
1	耐震性(建物のこわれにくさ)	3.0	0.80		-		
2	免震・制震・制振性能	3.0	0.20		-		
2.2	部品・部材の耐用年数	3.6	0.30		-		
1	躯体材料の耐用年数	3.0	0.20		-		
2	外壁仕上げ材の補修必要間隔	3.0	0.20		-		
3	主要内装仕上げ材の更新必要間隔	4.0	0.10		-		
4	空調換気ダクトの更新必要間隔	4.0	0.10		-		
5	空調・給排水配管の更新必要間隔	5.0	0.20		-		
6	主要設備機器の更新必要間隔	3.0	0.20		-		
2.4	信頼性	3.2	0.20		-		
1	空調・換気設備	3.0	0.20		-		
2	給排水・衛生設備	4.0	0.20		-		
3	電気設備	3.0	0.20		-		
4	機械・配管支持方法	3.0	0.20		-		
5	通信・情報設備	3.0	0.20		-		

3	対応性・更新性		4.2	0.30	3.4	1.00	4.0
	3.1 空間のゆとり		4.0	0.11	3.8	0.50	
	1 階高のゆとり	-		-	5.0	0.60	
	2 空間の形状・自由さ	-	4.0	1.00	2.0	0.40	
	3.2 荷重のゆとり		3.0	0.11	3.0	0.50	
	3.3 設備の更新性		4.4	0.78		-	
	1 空調配管の更新性	-	4.0	0.20		-	
	2 給排水管の更新性	-	5.0	0.20		-	
	3 電気配線の更新性	-	5.0	0.10		-	
	4 通信配線の更新性	-	5.0	0.10		-	
	5 設備機器の更新性	-	4.0	0.20		-	
	6 バックアップスペースの確保	-	4.0	0.20		-	
Q3	室外環境(敷地内)		-	0.30		-	4.5
1	生物環境の保全と創出	宿泊者にも外構や中庭等の緑・自然に触れ合う空間を提供	4.0	0.30		-	4.0
2	まちなみ・景観への配慮	別途添付	5.0	0.40		-	5.0
3	地域性・アメニティへの配慮		4.5	0.30		-	4.5
	3.1 地域性への配慮、快適性の向上	-	5.0	0.50		-	
	3.2 敷地内温熱環境の向上	-	4.0	0.50		-	
LR	建築物の環境負荷低減性						3.1
LR1	エネルギー		-	0.40		-	2.7
1	建物外皮の熱負荷抑制		3.1	0.20		-	3.1
2	自然エネルギー利用	別途添付	4.0	0.10		-	4.0
3	設備システムの高効率化		2.3	0.50		-	2.3
4	効率的運用		3.0	0.20		-	3.0
	集合住宅以外の評価		3.0	0.36		-	
	4.1 モニタリング	-	3.0	0.50		-	
	4.2 運用管理体制	-	3.0	0.50		-	
	集合住宅の評価		3.0	0.64		-	
	4.1 モニタリング	-	3.0	0.50		-	
	4.2 運用管理体制	-	3.0	0.50		-	
LR2	資源・マテリアル		-	0.30		-	3.5
1	水資源保護		3.4	0.20		-	3.4
	1.1 節水	別途添付予定	4.0	0.40		-	
	1.2 雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60		-	
	1 雨水利用システム導入の有無	-	3.0	0.70		-	
	2 雑排水等利用システム導入の有無	-	3.0	0.30		-	
2	非再生性資源の使用量削減		3.5	0.60		-	3.5
	2.1 材料使用量の削減	-	3.0	0.10		-	
	2.2 既存建築躯体等の継続使用	-	3.0	0.20		-	
	2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20		-	
	2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20		-	
	2.5 持続可能な森林から産出された木材	別途添付予定	4.0	0.10		-	
	2.6 部材の再利用可能性向上への取組み	-	5.0	0.20		-	
3	汚染物質含有材料の使用回避		3.9	0.20		-	3.9
	3.1 有害物質を含まない材料の使用	-	5.0	0.30		-	
	3.2 フロン・ハロンの回避		3.5	0.70		-	
	1 消火剤	-	-	-		-	
	2 発泡剤(断熱材等)	発泡剤不使用	5.0	0.50		-	
	3 冷媒	-	2.0	0.50		-	
LR3	敷地外環境		-	0.30		-	3.4
1	地球温暖化への配慮		2.9	0.33		-	2.9
2	地域環境への配慮		3.6	0.33		-	3.6
	2.1 大気汚染防止	使用なし	3.0	0.25		-	
	2.2 温熱環境悪化の改善	-	4.0	0.50		-	
	2.3 地域インフラへの負荷抑制		3.5	0.25		-	
	1 雨水排水負荷低減	-	3.0	0.25		-	
	2 汚水処理負荷抑制	-	3.0	0.25		-	
	3 交通負荷抑制	図示による	5.0	0.25		-	
	4 廃棄物処理負荷抑制	-	3.0	0.25		-	
3	周辺環境への配慮		3.6	0.33		-	3.6
	3.1 騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40		-	
	1 騒音	-	3.0	1.00		-	
	2 振動	-	-	-		-	
	3 悪臭	-	-	-		-	
	3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制		4.0	0.40		-	
	1 風害の抑制	-	4.0	1.00		-	
	2 砂塵の抑制	-	-	-		-	
	3 日照障害の抑制	-	-	-		-	
	3.3 光害の抑制		4.4	0.20		-	
	1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	図示による	5.0	0.70		-	
	2 星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策	-	3.0	0.30		-	

CASBEE-建築(新築)2016年版

淀総合運動場独身寮

評価する取組み	合計	合計2	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	No.8	No.9	No.10	No.11	No.12	No.13
Q2 サービス性能															
1.2.3 内装計画	4.0	4.0	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
1.3.1 維持管理に配慮した設計	9.0		○	○	○	-	-	○	○	○	-	○	○	○	
1.3.2 維持管理用機能の確保	11.0			○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
2.4.1 空調・換気設備	-		○	-	-	-	-	-	-	-					
2.4.2 給排水・衛生設備	3.0	3.0	○	○	-	-	-	-	○						
2.4.3 電気設備	2.0	2.0	-	-	○	-	○	-							
2.4.5 通信・情報設備	2.0		○	-	-	○	-	-							
Q3 室外環境(敷地内)															
1 生物資源の保全と創出	11.0		2.0	2.0	2.0	-	-	1.0	1.0	1.0	1.0	-	1.0		
2 まちなみ・景観への配慮	5.0		2.0	1.0	-	1.0	1.0	-							
3.1 地域性への配慮、快適性の向上	5.0		1.0	-	1.0	-	1.0	1.0	1.0	-					
3.2 敷地内温熱環境の向上	12.0		2.0	1.0	-	1.0	2.0	2.0	-	2.0	2.0				
LR1 エネルギー															
2 自然エネルギー利用	3.0		-	-	○	○	○	-	-	-	○	○	-	-	○
LR2 資源・マテリアル															
1.2.2 雑排水等再利用システム導入の有無															
2.1 材料使用量の削減	1.0		-	-	1.0										
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			-	-	-	-	-								
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み	2.0		○	○	-	-									
3.1 有害物質を含まない材料の使用	10.0														
LR3 敷地外環境															
2.2 温熱環境悪化の改善	14.0		2.0	2.0	2.0	3.0	1.0	-	-	2.0	1.0	1.0			
2.3.3 交通負荷抑制	4.0		1.0	-	1.0	1.0	1.0	1.0							
2.3.4 廃棄物処理負荷抑制	3.0		1.0	1.0	1.0	-		-							
3.2.2 砂塵の抑制	2.0		2.0	-											
3.3.1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	4.0		2.0	2.0											

主な指標

Q1 室内環境

2.1.3 外皮性能

窓システムSC	-	窓の日射熱取得率(η)	-	
U値(W/m2K)	窓システム	屋根	外壁	床
住戸部分	窓システムU値	外皮UA値	η AC	η AH
昼光率	0.0%			
自然換気有効開口面積率	0.0%			

3.1.1 昼光率

4.2.2 自然換気性能

Q2 サービス性能

1.1.1 広さ・収納性

1.1.2 高度情報通信設備対応

1.2.1 広さ感・景観

1.2.2 リフレッシュスペース

2.2.1 躯体材料の耐用年数

2.2.2 外壁仕上げ材の補修必要間隔

2.2.3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔

2.2.6 主要設備機器の更新必要間隔

3.1.1 階高のゆとり

3.1.2 空間の形状・自由さ

3.2 荷重のゆとり

執務スペース	.0m ² /人	病床	.0m ² /床	シングル	.0m ²	ツイン	.0m ²
コンセント容量	30.0 VA/m ²						
天井高	0 m						
リフレッシュスペース	0.5%	レストスペース	2.0%				
想定耐用年数	0 年						
想定必要間隔	0 年						
想定必要間隔	20 年						
想定必要間隔	15 年						
階高	3.5 m						
壁長さ比率	24.5%						
床荷重	2900 N/m ²						

Q3 室外環境(敷地内)

1 生物資源の保全と創出

3.2 敷地内温熱環境の向上

LR1 エネルギー

1 建物外皮の熱負荷抑制

2 自然エネルギー利用

3 設備システムの高効率化

LR2 資源・マテリアル

1.2.1 雨水利用システム導入の有無

2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用

2.5 持続可能な森林から産出された木材

3.2.1 消火剤

3.2.2 発泡剤(断熱材等)

3.2.3 冷媒

LR3 敷地外環境

2.2 温熱環境悪化の改善

外構緑化指数	22%	建物緑化指数	0%						
空地率	47%	水平投影面積率	5%	地表面对策面積率	18%	舗装面積率	19%		
BPI/BPI _m	0.94	断熱等性能等級	等級3 相当						
自然エネルギー直接利用量	0 MJ/年m ²	採光を満たす教室数	0.0%	採光を満たす住戸数	100.0%				
		通風を満たす教室数	0.0%	通風を満たす住戸数	100.0%				
BPI/BPI _m	非住宅 0.89	住宅	-	太陽光	8,646.6kW	太陽熱等	.0kW	蓄電池	.0kW
雨水利用率	0.0%								
特定調達品目	-	エコマーク商品	-	自治体指定の特定品目等	-				
使用比率	0.0%								
オゾン層破壊係数(ODP)		地球温暖化係数(GWP)							
オゾン層破壊係数(ODP)		地球温暖化係数(GWP)							
オゾン層破壊係数(ODP)		地球温暖化係数(GWP)							
見付面積比	47%	隣棟間隔指標Rw	1.54						
地表面对策面積率	21.0%	屋根面对策面積率	0.0%	外壁面对策面積率	0.0%				
見付面積S _b	30m ²	卓越風向と直交する最大敷地幅W _s	30 m	基準高さH _b	30 m				
緑地	1,236m ²	水面	m ²	保水性対策面	m ²	高反射対策面	m ²	再帰性反射対策面	m ²